

第4回 八代・天草シーラインに関する勉強会

議事要旨

1. 日時

令和8年3月25日（水）13：00～14：00

2. 場所

熊本県庁防災センター306会議室

3. 出席者

- ・ 八代河川国道事務所 事務所長
- ・ 熊本県 交通政策課長
道路整備課長
- ・ 八代市 総務企画部長
- ・ 上天草市 副市長（企画政策部長 事務取扱）

4. 議事要旨

- ・ 地域の目指す道路の全体像を整理するため、八代・天草シーラインの整備に関係の深い分野について課題とポテンシャルについて確認した。
- ・ これまでの勉強会成果から見えてきた、地域が有する各分野の課題とポテンシャルから地域が実現したい姿を検討し、地域が目指す道路の将来イメージを確認し、これまでの成果をとりまとめた。
- ・ 今後は、検討委員会に格上げし、より踏み込んだ議論を進めることを確認した。

5. 主な発言

〔八代市〕

- ・ 地域活性化ビジョンについては、県南地域だけでなく広いエリアで考えていけないか。
- ・ 道路整備効果についても県内だけでなく、宮崎や鹿児島など県外も含めた広域的な視点が必要。

〔上天草市〕

- ・ 防災面については、令和7年8月豪雨災害の際に国道266号が通行止めになり孤立状態となった。身をもってリダンダンシーの必要性を強く実感した。

〔熊本県〕

- ・ 今後地域活性化ビジョンの検討を進めていくにあたっては、新たな付加価値を見据えた議論が必要。その中で、道路整備による幅広いニーズや効果についても議論していきたい。

〔八代河川国道事務所〕

- ・ 計画の具体化に向けた検討を進めていくため、今後の検討会では、道路交通の課題や需要の把握などについて、より踏み込んだ議論を進めていく。